

映画『柳川掘割物語』を広松伝さんの三大弟子と観る(ご案内)

—NPO 法人近畿水の塾 拡大版河川塾のご案内—



「日本が貧しかった頃、全国どこの町にも村にも水路があって、その水路をはさんで、人間同士、生き物も交えての濃密な付き合いがあった」の語りで始まるこの映画をご存知の方もおありと思いますが、その姿を、懐かしい、美しい映像で、宮崎駿、高畑勲のコンビが撮った映画です。

東日本大震災後、「濃密な付き合い」こそが、益々重要で、あらためて新鮮と思つての企画です。

僕はこの映画を「阿賀に生きる」「水になった村」と並んで、川の三大日本映画と思っています。今回は、この名画を、ある意味での主人公、故広松伝さんの三大弟子を、東京、九州からお招きして共に観よう！しかも無料(懇親会別途)と言う「年末大サービス行事」です。是非とも、お友達もお誘いの上、ご参加下さい。(福廣 勝介)

(三大弟子のご紹介)

<山道省三さん> 「いい川・いい川づくりワークショップ」を運営するNPO法人「全国交流会」代表理事など。故森清和さんと共に、日本に川の住民市民活動を広め、各セクターの協働を進めた影武者。長崎長与町出身。広松さん上京時の定宿。

<田中秀子さん> 広松さんの打ち込んだ「筑水研(筑後川水問題研究会)」を引き継いだ国交省技術職員。城原川の野越、草堰など、川に洪水を閉じこめる工学でなく、自然・人間派の業績多数。

<山口徳雄さん> 佐賀市役所技術職員 下水浄化センター勤務 25年。今年2月には日本初「循環型下水処理場」を実現させた(詳細は当日紹介)。「川と言うのは水が上流に行ったり下流に行ったりするものだと思ひこんでいた」と言う筑後川の最下流の中州の育ち。有明海漁師・広松さんの一番弟子。

日時：12月3日(土) 13時~17時

場所：尼崎市立すこやかプラザホール

尼崎市七松町1丁目3-1(フェスタ立花南館5階)

TEL：06-6418-3463

JR神戸線「立花」駅下車、南に、立体遊歩道経由

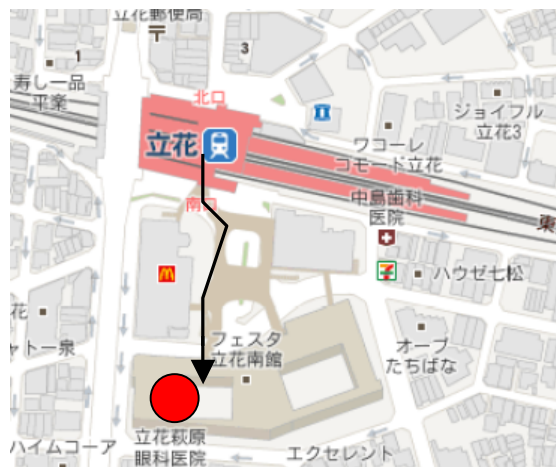
内容：1. 映画(13時10分~16時00分)

広松伝さんを語る(16時00分~1時間程度)

参加費無料

2. 懇親会(近傍の中華「チャイナ万来」にて)

参加費4000円



下記申込み書に必要事項ご記入の上、お申込み下さい(〆切り：11/25日)

映画・語る会のみ参加の場合は、飛び込み参加も可能ですが、できるだけ事前申込みをお願いします。

申込書(FAX 072-839-9124、E-mail poly.snake@gmail.com)

映画『柳川掘割物語』を広松伝さんの三大弟子と観る

映画鑑賞・語る会に参加する。

懇親会にも参加する。

氏名：

住所：

TEL/FAX：

E-mail：